



hit-air

SHOCK BUFFERING SYSTEM

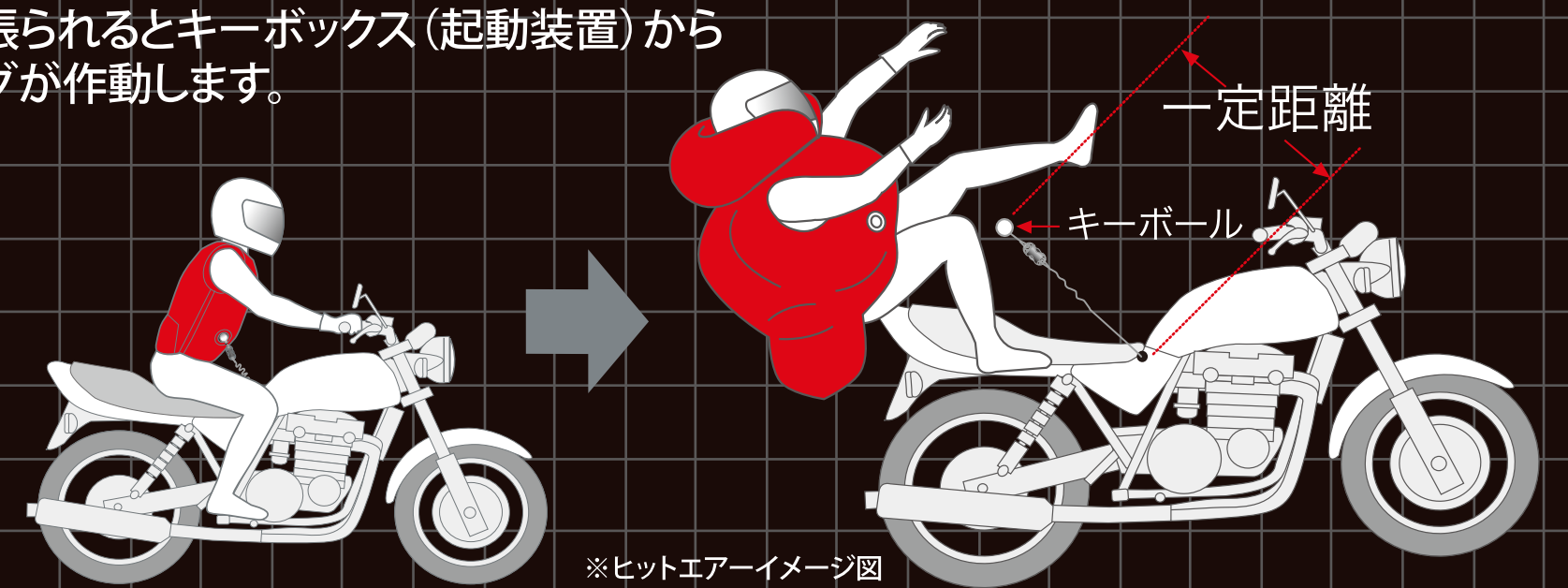
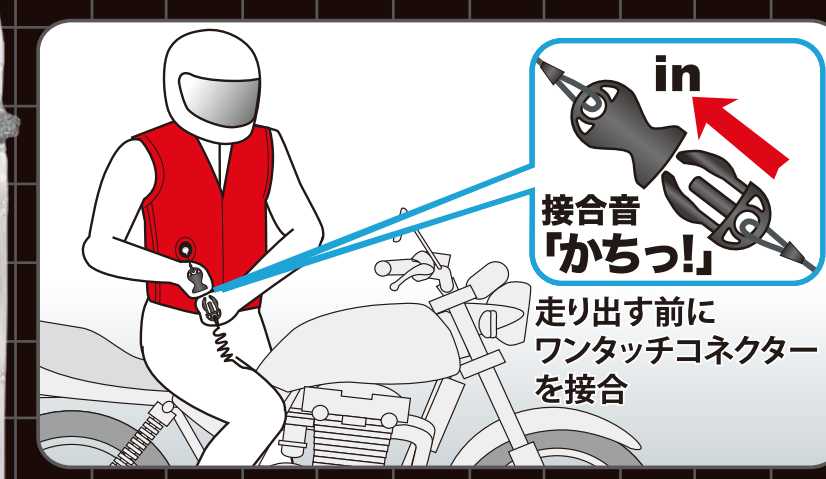
airbag system



着用するエアバッグ

AIRBAG SYSTEM 衝撃緩和保護システム

転倒や追突などによってライダーがバイクから《一定の距離》離れた瞬間にエアバッグが作動します。バイクと体を繋いでいるワイヤーが引っ張られるとキーボックス(起動装置)からキーボール(作動ピン)が抜け、エアバッグが作動します。



※ヒットエアイメージ図

エアバッグ基本構造

hit-airエアバッグは、上衣として着用して下さい。

首・背中・胸・臀部などを保護し、人体への衝撃を緩和します。



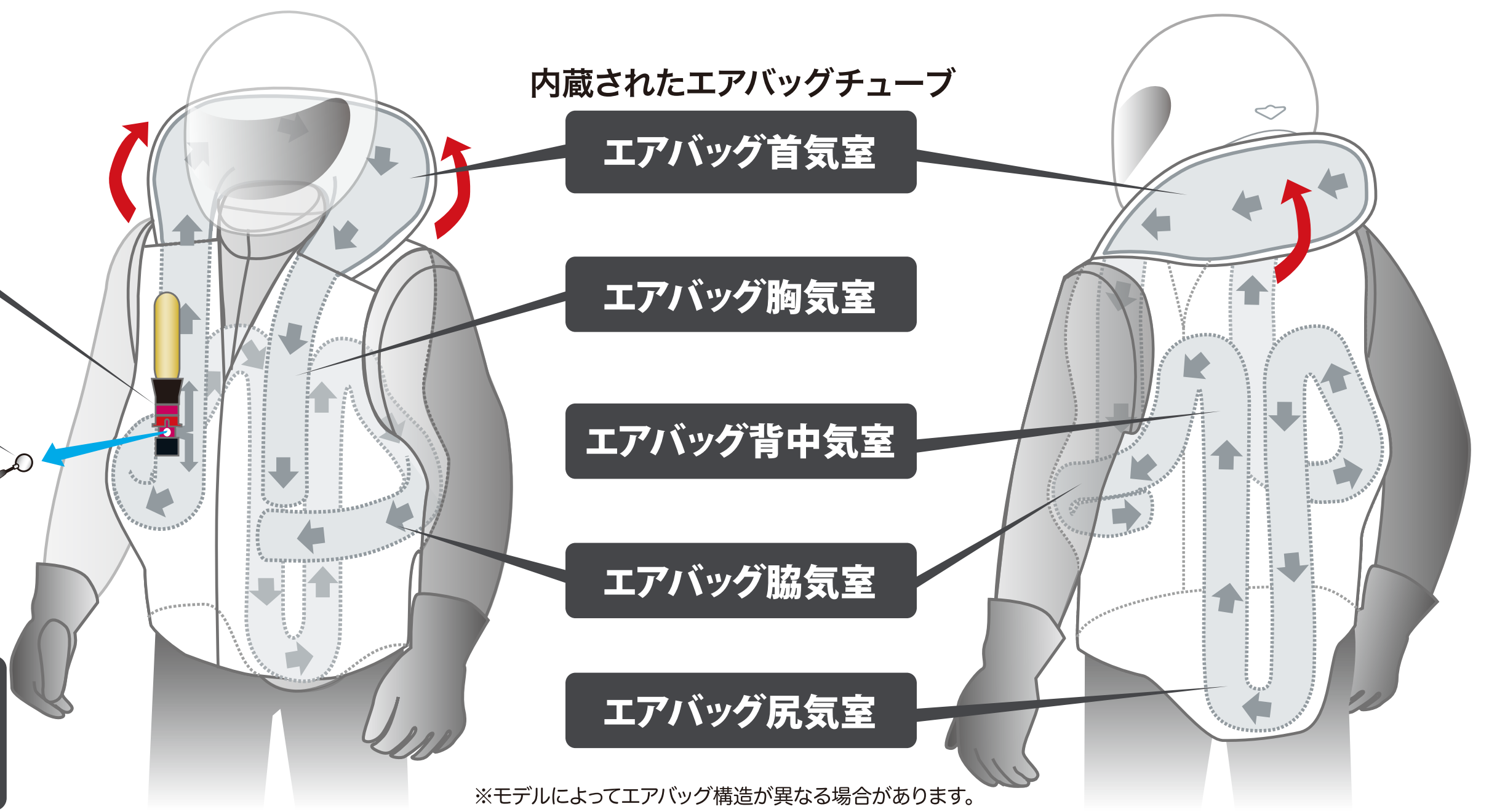
キーボックス(起動装置)
炭酸ガスのCO2カートリッジポンペを装備したエアバッグ起動装置

キーボール(作動ピン)
キーボールが外れた瞬間にポンペから炭酸ガスが注入され膨らみます

伸縮ワイヤー
バイクの所定の位置に長さを調節して取付けます



ワンタッチコネクター
乗車時と降車時、バイクに跨った状態で脱着します。

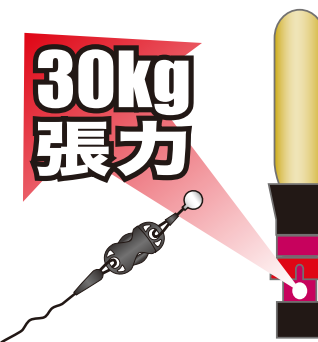


※モデルによってエアバッグ構造が異なる場合があります。

降車時、ワンタッチコネクターを外し忘れて作動してしまうのでは?

簡単に作動しないよう、キーボールが抜けるには約30kgの張力を必要とします。通常であれば、作動することなくワンタッチコネクターの外し忘れに気付くことができます。

*立ちゴケなどでも、約30kgの力が加わった場合は作動します。

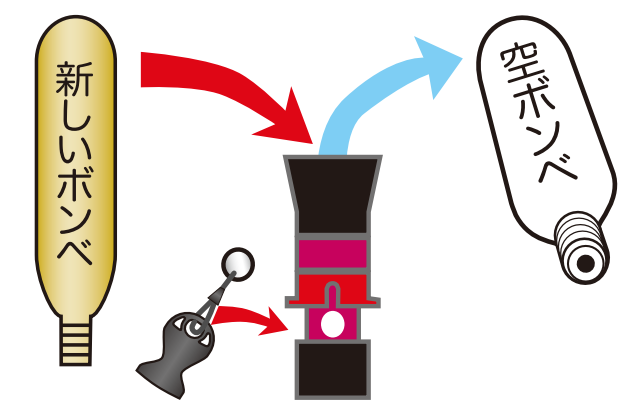


エアバッグが展開しても繰り返し使用できます。

ジャケットに損傷がなければ、CO2カートリッジポンペを交換して、繰り返し使用できます。

*使用済みポンペ(底に穴の空いたもの)は使用できません。

*エアバッグ製品にはマニュアル、再生用工具が附属されています。



安全性を実証する確かなデータ

数々の試験により、hit-air装着時における衝撃の緩和を実証。



S-SYSTEM エアバッグ展開時間をスピードアップ

Sシステムは、キーボックス(エアバッグ起動装置)に改良を重ね、エアバッグ作動から膨らみまでの展開時間を短縮し、瞬時に展開します。

展開時間 **約0.1~0.2秒**

*展開時間はモデル(エアバッグ構造)によって異なります。*Sシステムは2009年より導入開始



世界に認められた技術と性能 "Japan Protection Technology" の安全と信頼を世界へ...

hit-airエアバッグシステムの安全性と信頼性が評価され、日本の白バイ隊をはじめ、フランス憲兵隊やスペイン、韓国、中国の警察など様々な国や地域で採用されています。hit-airエアバッグジャケットは現在40カ国以上で販売されています。



安全に安心してご利用いただくために、hit-airエアバッグ製品のアフターサービスを随時実施しております、お気軽にお問い合わせください